

パラ ゴールボール女子を応援

浦田理恵さん 2大会ぶりメダル獲得

東京パラリンピックゴールボール女子は、9月2日にトルコと準決勝、3日にブラジルとメダルを懸けて3位決定戦を行いました。結果は2日のトルコ戦では惜しくも敗れたものの、3日のブラジル戦で見事に勝利を収め、銅メダルを獲得しました。

町公民館では、浦田さんの父親や後援会関係者などが試合を見守り、日本が得点を重ねると後援会が作製したバルーンが会場に鳴り響きました。また、浦田選手の母校である三小でも試合観戦が行われ、児童は元気いっぱい声援を送りました。



▲三小の応援の様子▼



▶町公民館の応援の様子



▲懇話会の様子

第1回 男女共同参画懇話会 開催

身近に感じて「男女共同参画」

町役場で8月3日、第1回男女共同参画懇話会(日高香奈恵会長)が開催されました。新型コロナウイルスの流行により久しぶりの懇話会開催となり、各委員は男女参画に対する思いを話し、普段の生活の中で意識することの大切さを再確認しました。

懇話会は、伝統的な慣習を大事にしながらも、人権を尊重し合い、すべての人がお互いを思いやり、認め合う気持ちを大切にできる町になってほしいと話しました。

学童軟式野球大会優勝を報告

田中光輝さん

大牟田サンボーイズに所属する二小6年生の田中光輝さん(上長田)が8月11日、佐藤町長を訪問。7月24日から27日にかけて開催されたスポーツ少年団軟式野球交流県大会と7月31日から8月4日にかけて開催された福岡トヨタ杯第5回福岡県学童軟式野球春季大会での優勝と大会最高殊勲選手賞選出の報告をしました。

田中さんは「チーム一丸となってみんなで励まし合いながら楽しくプレーし、優勝できたのでうれしい。次の大会でも今の仲間と優勝できるように頑張りたい」と力強く話し、佐藤町長は「一つ一つ壁を乗り越え、これからも夢をもって好きな野球を頑張ってほしい」と激励しました。



▲田中光輝さん(左)

災害時に向けた自治体間連携の強化を

災害時相互応援に関する協定調印式

玉名市・南関町・長洲町は8月17日、B&G財団施設設置自治体の災害時相互応援に関する協定調印式を玉名市役所で行いました。

本協定は、長洲町がB&G財団の補助金を活用して整備する防災倉庫や機材などを、災害が発生した際には各自治体が相互に活用し、応急対策や復旧対策の円滑な遂行を目指すために締結されました。

菅原悟志理事長(B&G財団)は、「B&G財団が補助金を交付して整備を進める防災拠点の中で、広域的に活用する協定を結んだ事例は今回が初めて。全国の先駆的なモデルとして、自治体間の強力な体制が築かれることに期待しています」と話しました。



▶写真右から佐藤町長(南関)、中逸町長(長洲)、菅原理事長(B&G財団)

献血を通じて地域社会への貢献を

富士ダイス株式会社 金色有功章を受章

小原の富士ダイス株式会社熊本製造所(江口和美所長)が、献血功労団体に対して贈られる金色有功章を受章し、8月25日に同社で伝達式が行われました。

この章は、20年以上継続的に献血に協力した団体、あるいは献血の推進活動に功労のあった団体に感謝の意を表し贈呈されるものです。

江口所長は「コツコツと続けていたことを表彰していただき嬉しい。これからも社会のため、困っている人のためにできることを考え、活動を続けていきたい」と話し、佐藤町長は「事業活動はもとより社会貢献活動にも力を入れ、困っている方を助けていただき感謝申し上げます」と話しました。



▶江口和美所長(右)

南関町庁舎等建設現場レポート

第4弾

現場レポート第4弾では増築棟・改修棟の内部工事の進捗状況を掲載します。町ホームページにも工事進捗写真を掲載していますのでぜひご覧ください。



▶1枚目の写真は、新庁舎の受水槽の新設写真です。庁舎内の水はここから各所へ給水されます。



▶2枚目の写真は、改修棟執務室の壁と天井の塗装工事完了後の写真です。左側に写っているのは黒板で、執務室内に教室の名残があります。



▶3枚目の写真は、新庁舎のトイレを改装している写真です。この後便器等の設備が付きまします。増築棟1階には授乳室、多機能トイレも設置されます。白を基調として清潔感のあるある利用しやすいトイレになっています。



▶4枚目の写真は、増築棟の窓を取り付けている写真です。大きな窓で開放感のある仕上がりになっています。壁、天井はこの後の工程で白を基調とした仕上がりになります。



▶5枚目の写真は、増築棟の屋根部分の防水工と屋根工事が終わっているため、太陽光パネルが設置されます。